

サザンクロスルータシステム「AR260S V2」  
バージョンアップ手順書

## 目次

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 1 バージョンアップ .....         | 3 |
| 1.1 ダウンロードモジュールの展開 ..... | 3 |
| 1.2 バージョンアップの実行 .....    | 4 |

## 1. バージョンアップ

### 1.1 ダウンロードモジュールの展開

- 1 最新のソフトウェアセット(ファームウェアファイルやパッチファイル)を Web ページから入手し、設定用 PC のデスクトップに保存します。

最新のファームウェアインストーラーは、弊社Webページからダウンロードできます。

```
NTT東日本 :  
  http://web116.jp/ced/support/version/broadband/ar260sv2  
  /index.html  
NTT西日本 :  
  http://fleets-w.com/solution/kiki_info/product/network/a  
  r260s/
```

- 2 手順 1 で保存したソフトウェアセット(ar260sv2\_030306B02.zip)をダブルクリックし、展開します。
- 3 「ar260sv2\_030306B02.rlz」が保存されたことを確認します。

## 1.2 バージョンアップの実行

- 1 設定用 PC をルータの LAN ポートに接続します。設定用 PC のネットワークアドレスをルータと合わせてください。
- 2 設定用 PC の Internet Explorer\* を起動し、アドレスに「http://(AR260S V2 の IP アドレス)」を入力して「移動」をクリックしてください。

初期値: 192.168.1.1

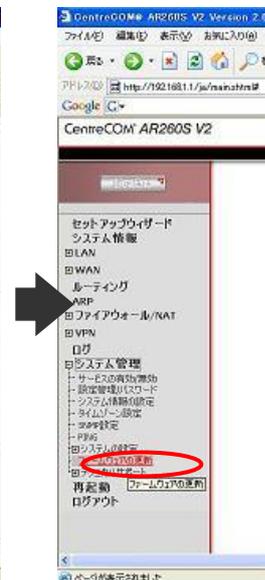
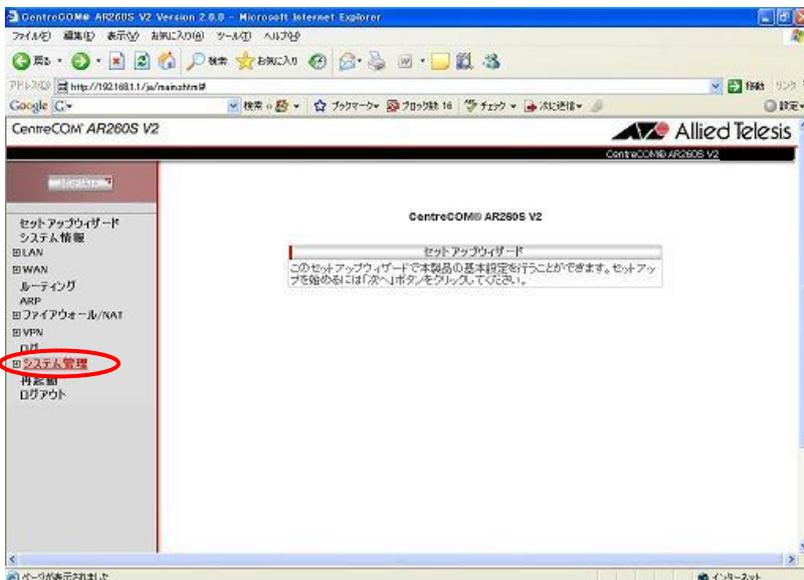


\* Windows 版の Internet Explorer 6 以上をご使用ください。

- 3 次のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「OK」をクリックしてください。(初期値: ユーザ名「manager」、パスワード「friend」)



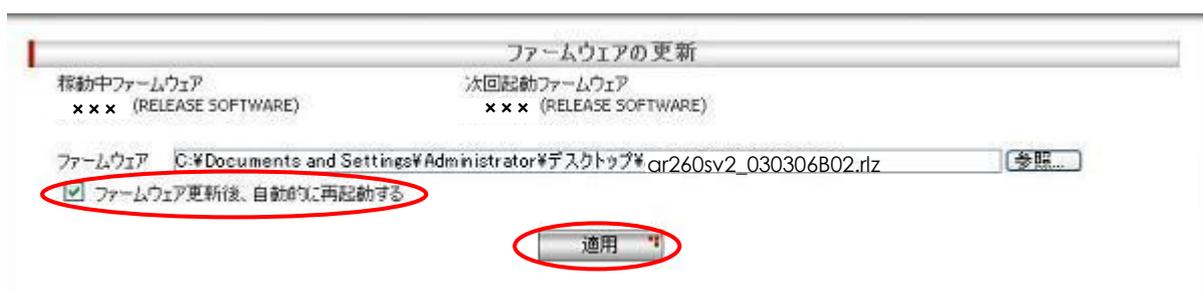
- 4 メニューから「システム管理」->「ファームウェアの更新」の順にクリックします。



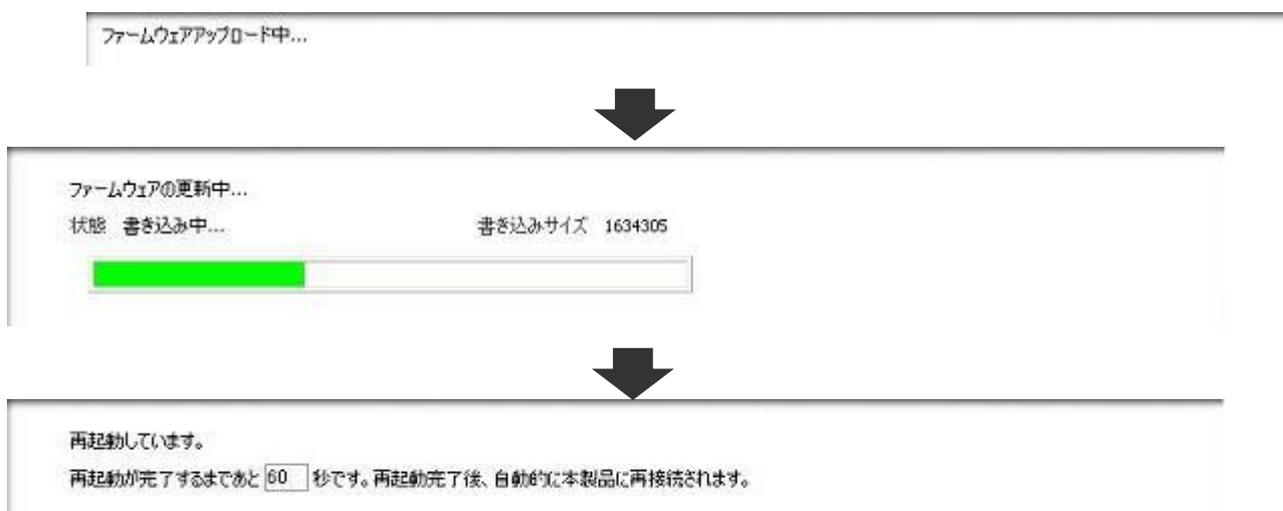
- 5 「参照」ボタンをクリックして、手順 3 で展開したファームウェアファイルを指定し「開く」ボタンをクリックします。



- 6 「ファームウェア更新後、自動的に再起動する」にチェックを入れ、「適用」ボタンをクリックします。



- 7 ファームウェアインストール中であることを示す画面が表示され、インストール完了と再起動までに必要な時間がカウントダウンされます。カウントダウンが終了するまでしばらくお待ちください。

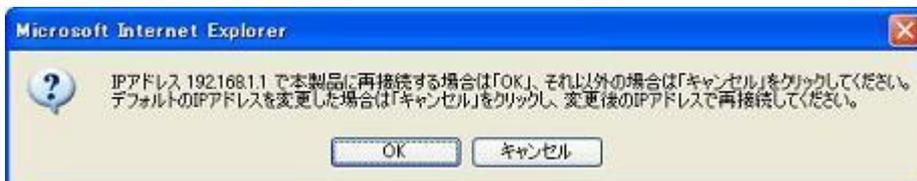


ファームウェア更新中に電源をオフにすることやケーブルの抜き差しはしないでください。

8 カウントダウンが終了すると、以下のダイアログが表示されます。ルータの IP アドレスを変更していない場合は「OK」ボタンをクリックします。「OK」ボタンをクリックした場合は、自動的にルータに再接続されます。

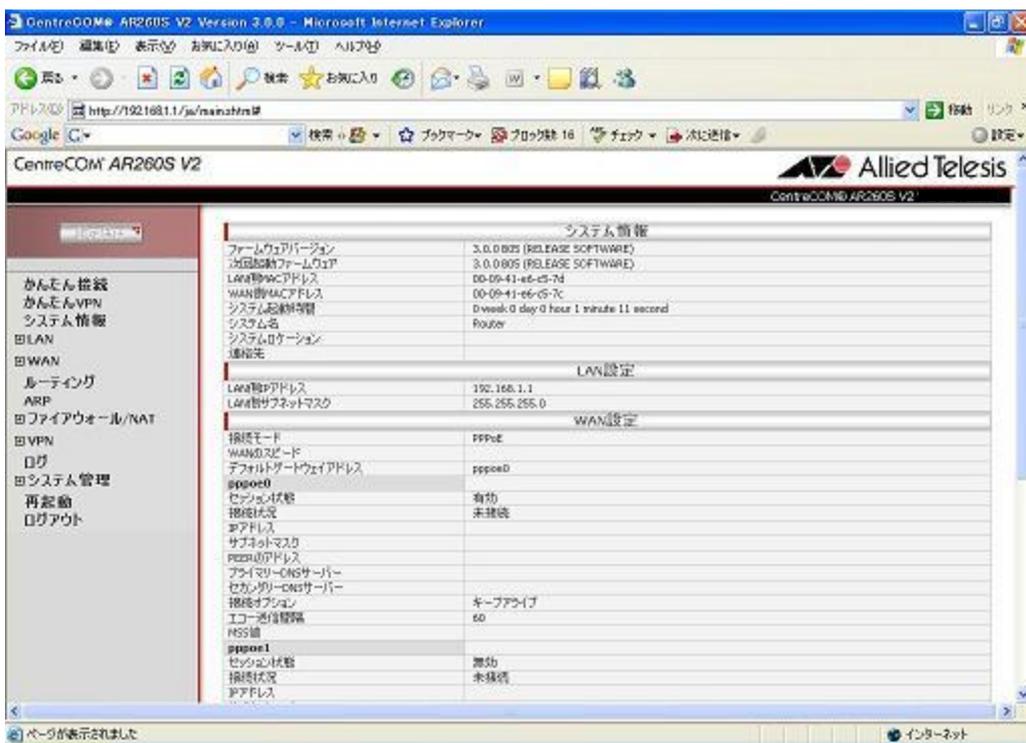
IP アドレスを変更した場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、変更後の IP アドレスを指定して手動でルータに再接続する必要があります。



変更後の本製品の IP アドレスが、接続するコンピュータと異なるサブネットになる場合、本製品に接続できなくなります。必要に応じて設定用 PC の TCP/IP 設定も変更してください。

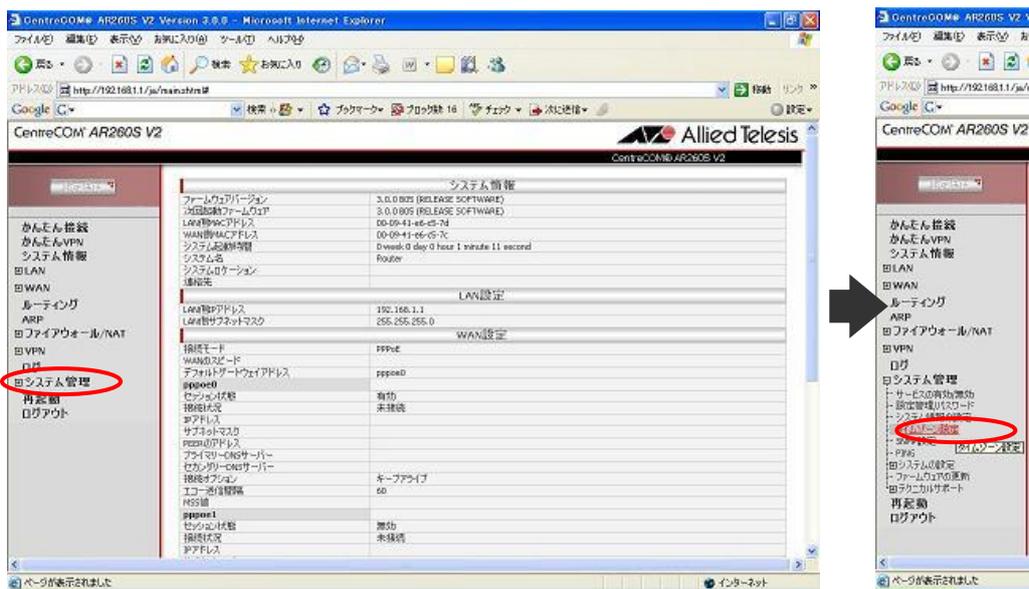
9 再起動後、以下の画面が表示されます。



本製品に設定した情報は、ファームウェア更新後も引き継がれます。

10 システム時刻を再設定します。

メニューから「システム管理」→「タイムゾーン設定」の順にクリックします。



ログの管理のためには、本製品が正確な時間を保持している必要があります。

本製品を再起動すると、保持時間は「2001-01-01 9:00:00」に戻ります。

11 各パラメーターを設定し「適用」ボタンをクリックします。

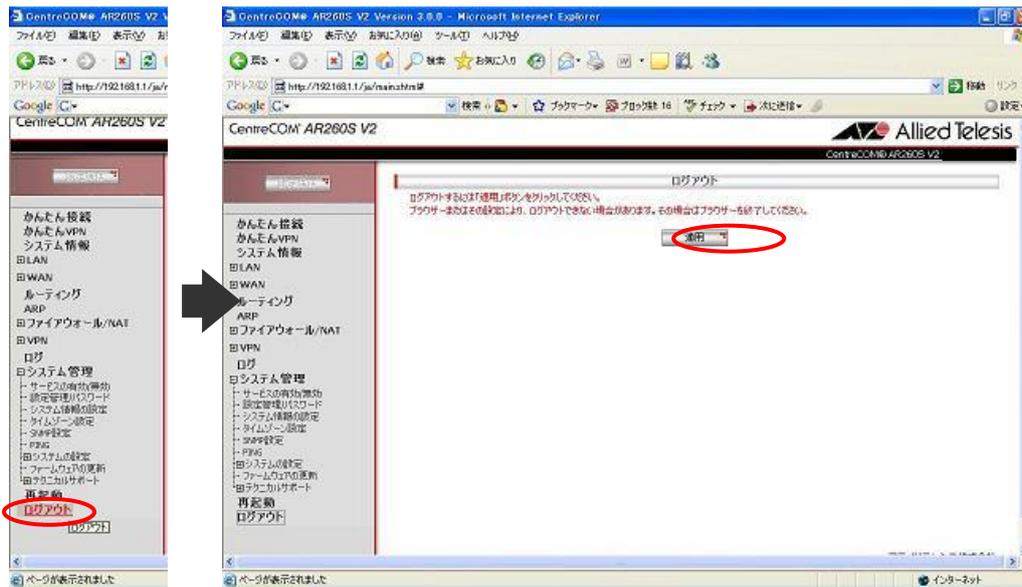
The screenshot shows the 'Time Zone Setting' and 'SNTP Service Setting' configuration pages. The 'Date' field is set to '2001-01-01' and the 'Time' field is set to '9:42:53', both circled in red. The 'SNTP Service Setting' section shows four SNTP server IP addresses and a refresh interval of 60 minutes.

| タイムゾーン設定                        |                 |
|---------------------------------|-----------------|
| 日付                              | 時刻              |
| 2001-01-01 (年-月-日 例:2006-12-31) | 9:42:53 (時:分:秒) |
| タイムゾーン                          |                 |
| (GMT+09:00) 東京、大阪、札幌、ソウル、ヤクーツク  |                 |

| SNTPサービスの設定   |                 |
|---|-----------------|
| SNTPサーバー-1  | SNTPサーバー-2      |
| 133.243.238.243   | 133.243.238.244 |
| SNTPサーバー-3  | SNTPサーバー-4      |
| 210.173.160.27  | 210.173.160.57  |
| 更新間隔  |                 |
| 60 分  |                 |
| 送信元IPアドレス   |                 |
| <input checked="" type="radio"/> 自動選択 <input type="radio"/> LAN <input type="radio"/> WAN |                 |
|   | eth0            |
| 適用  | ヘルプ             |

12 以上で設定は完了です。メニューから「ログアウト」をクリックし、「適用」ボタンをクリックします。



13 以下のダイアログが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。



14 以上でバージョンアップ作業は完了です。